Science Online 利用ガイド

1. アクセス



Science Online ホーム

2. 記事の閲覧

Current Issue をクリックすると、最新号の目次を表示します。



★バックナンバーの閲覧

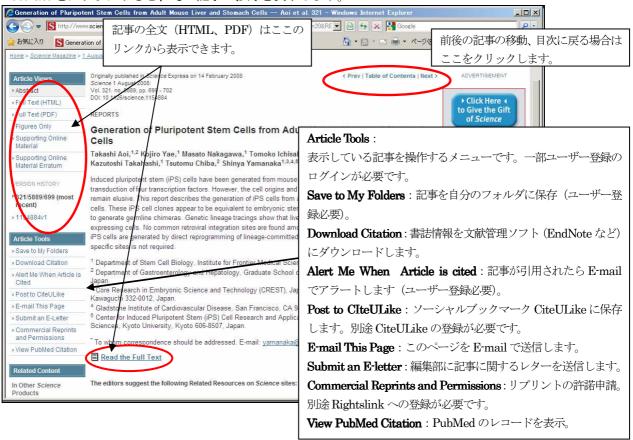
Previous Issues をクリックすると、バックナンバーの巻号の一覧を表示します。

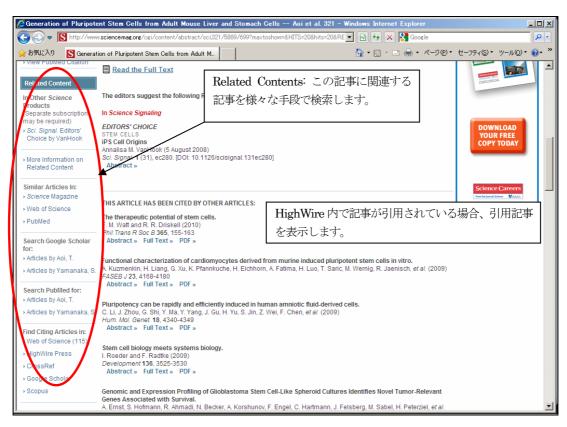


注) 1880 年の創刊号から 1996 年の全文を閲覧するには、別途バックファイルパッケージの Science Classic の契約が必要です。

★Abstract の表示

目次から Abstract をクリックすると、その記事の抄録を表示します。



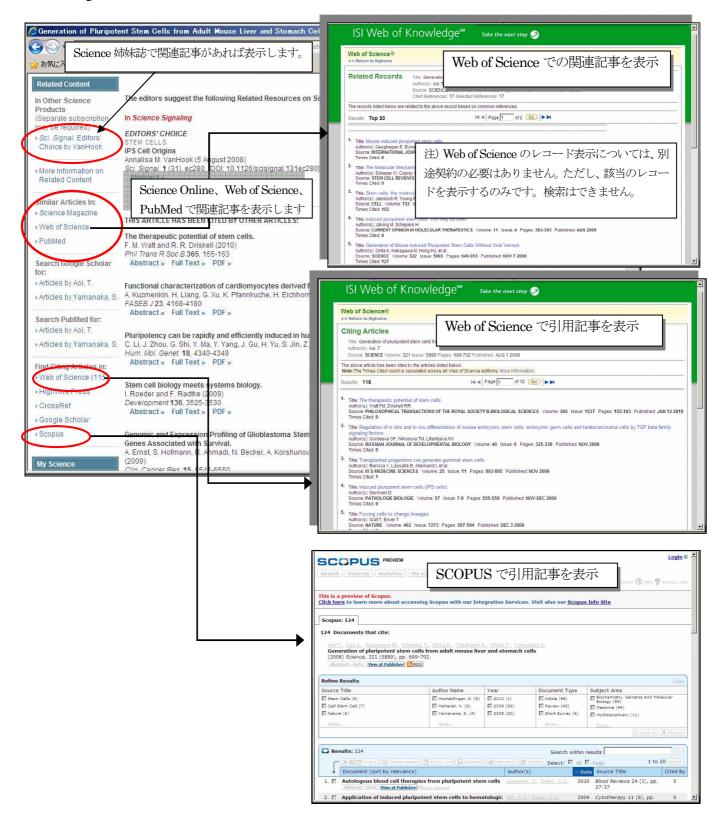


Abstracts 表示後半部分

★Related Contents (関連記事) 情報の表示

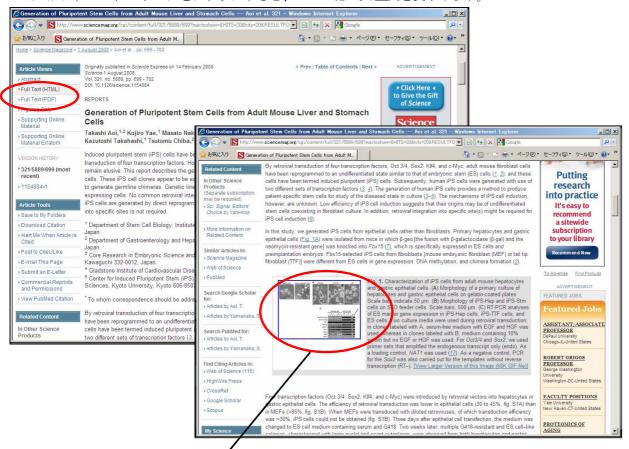
Related Contents では、外部データベースや検索サービスでこの記事に関連する情報を入手できます。

- ・HighWire 内では、引用記事と Science 誌での関連記事を表示できます。
- · Web of Science®では、関連記事と引用記事を表示できます。契約の有無に関わらず表示します。
- · PubMed では関連記事、著者名での検索ができます。
- ・SCOPUS™では引用記事の表示ができます。契約がない場合は Previerw 版での表示となります。
- ・Google Scholar では、関連記事と引用記事を表示できます。



★Full text (全文) の表示

Full text (HTML) のリンクをクリックすると、HTML 形式で全文を表示します。



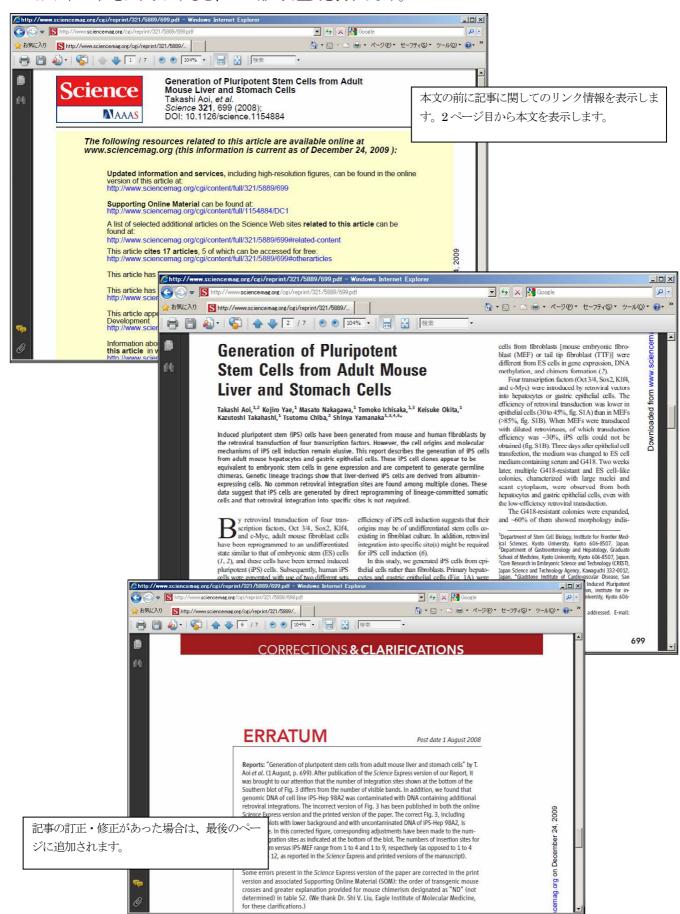
図、グラフ、表をクリックすると、拡大表示します



図(Figure)の拡大画面

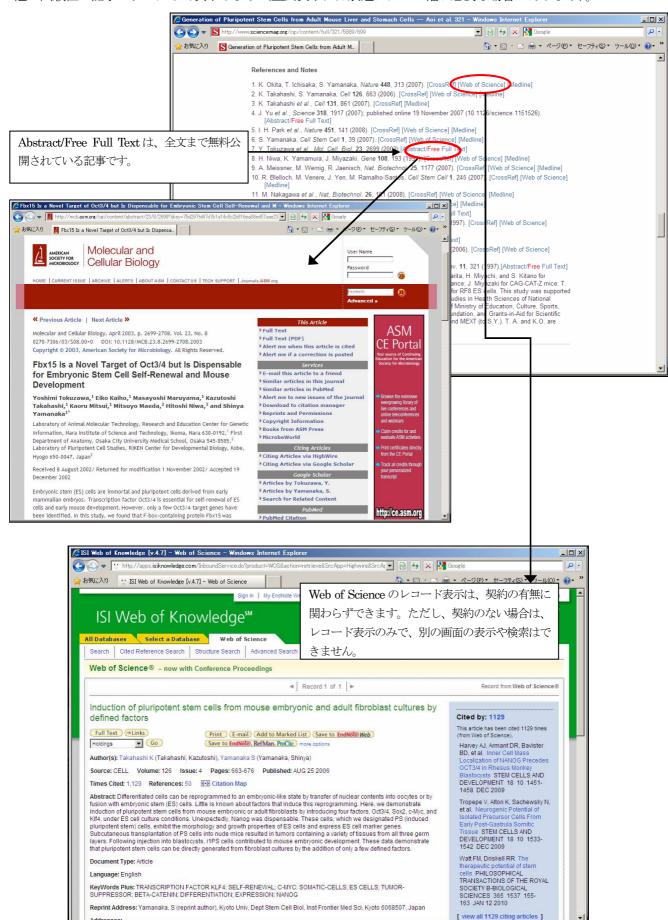
★PDF 全文表示

Fulltext (PDF) をクリックすると、PDF形式で全文を表示します。



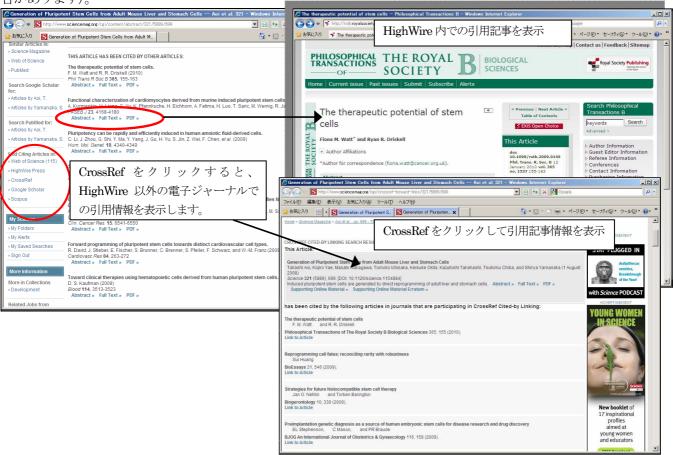
★レファレンスリンキング

記事の参照文献(References) リストからその電子ジャーナルの記事にリンクできます。CrossRef の表示があれば、他の出版社の記事へリンクして表示します(全文表示には別途アクセス権が必要な場合があります)。



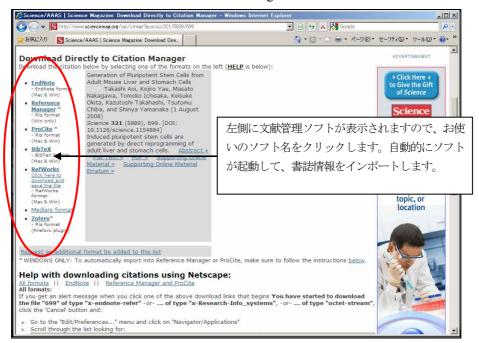
★引用記事の表示

表示されている記事が他のジャーナルに引用されていれば、THIS ARTICLE HAS BEEN CITED BY OTHER ARTICLES の欄で記事情報を表示します。Find Citing Articles in:メニューの CrossRef をクリックすると、HighWire 以外の電子ジャーナルで引用している記事を表示できます(全文表示には別途そのジャーナルのアクセス権が必要な場合があります)。



★文献管理ソフト (EndNote など) への取り込み、

記事の書誌情報を文献管理ソフト(EndNote など)に取り込むことができます。Abstract 表示、もしくは Full Text (HTML) 表示ページの Article Tools メニューから、Download in Citation をクリック、もしくは目次ページ、検索結果一覧表示から選択した記事の Abstract を表示して、Add All To Citation Manger のリンクをクリックします。



★記事の E-mail 送信

記事情報を電子メールで送信することができます。Article Tools メニューの E-mail This Page をクリックすると、メールアドレスの記入画面になります。送信されるのは、記事の表題とリンク情報になります。



★Supporting Online Material

記事の中には、冊子体には掲載されない付加的な情報(図、表、写真、動画など)をファイルとして搭載するものがあります。内容を確認する場合は、Supporting Online Material のリンクをクリックします。ファイルは、Ms-Word 文書、PDF、Windows Media Player、QuickTimeViewer などのアプリケーションで開くことができます。



3. 記事の検索

Quick Search Box は、どのページにも表示されます。ADVANCED をクリックすると、詳細検索画面を表示します。 ホーム画面、目次ページ画面には別に検索窓が用意されています。



ホーム画面

★検索の基本

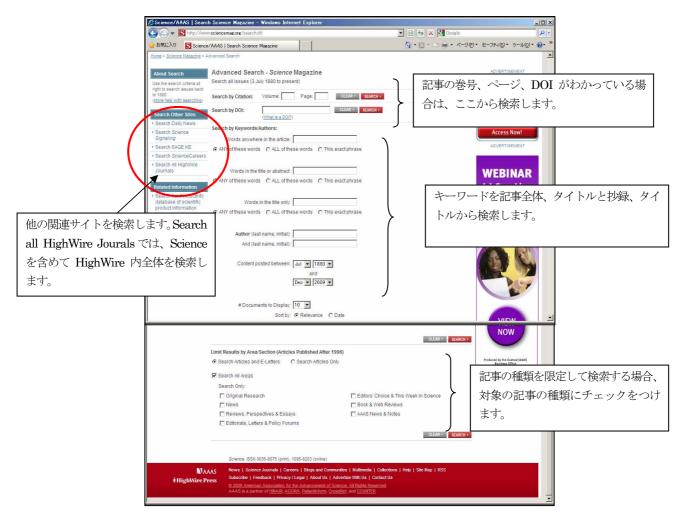
- ・大文字・小文字の区別はしません。
- ・単語の派生形、語尾変化は自動的に検索します(Stemming Search)。完全一致で検索したい場合は、単語をダブるクオーテーション""で括ります。
 - 例: transcription → transcript、transcribed も検索対象にする。
- ・フレーズ (2 語以上の語句) で検索する場合は、両端をダブルクオーテーション""で括ります。
 - 例: "adult children" (ダブルクオーテーションがないと、単語間の OR 検索になります)
- ・ブール演算 (AND、OR、NOT) が利用できます。
 - AND・・・ともに存在する記事を検索。Advanced Search の ALL of these words と同等。
 - OR・・・・どちらかの単語が存在する記事を検索。Advanced Search の ANY of these words と同等。
 - NOT・・・左側の語を含む検索集合から右側の語を含む集合を除外します。
- ・ワイルドカード(*)・・・*記号で任意の文字を置き換えます。Stemming Search が不十分な場合、こちらが有効です。

例: child* → child、children、childhood、childcare などを検索 ドイツ語、フランス語などに用いられる特殊文字を含む検索にも利用します。

例:Grundström → Grundstr*

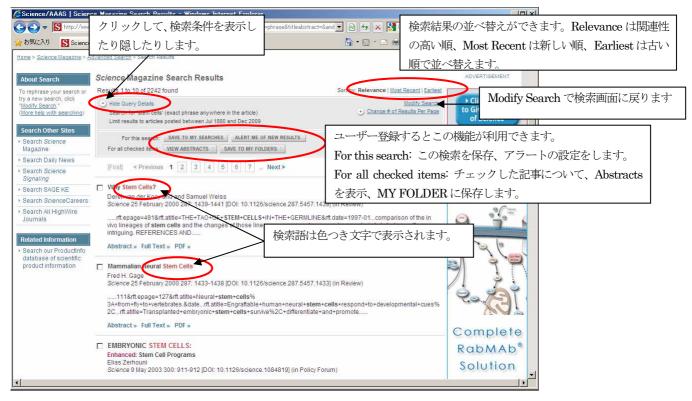
・著者名・・・Advanced Search の Author の検索では、名字(Last name), イニシャルで入力します。名字が複数の語になっている場合(例: de Castro、O'Leary など)は、そのままフルの名称を入力します。場合によって、ワイルドカード*を使うこともお勧めします。

例: Suzuki, h



Advanced Search 画面

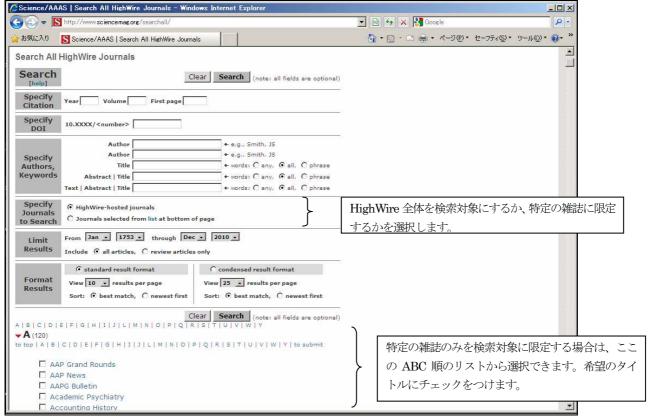
検索を実行すると、検索結果を一覧表示します。検索語は、文脈とともにハイライトされます。



検索結果一覧表示

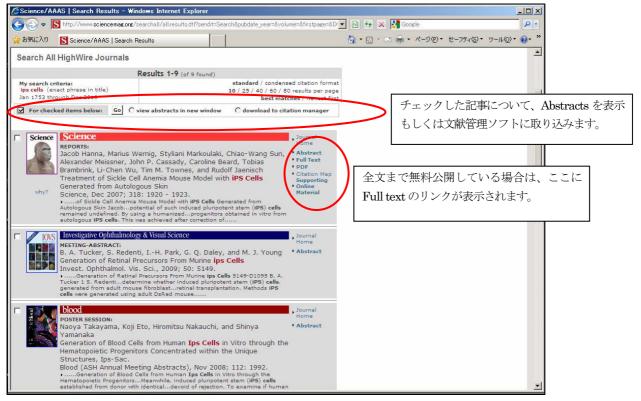
★Search All HighWire Journals

左側にある Search Other Sites の Search All HighWire Journals をクリックすると、Science を含む HighWire 搭載の全電子ジャーナルを対象に検索ができます。



Search all HighWire Journals 検索画面

検索を実行すると、検索結果を一覧表示します。無料公開の記事については、Full text 表示のリンクが右側に表示されます。



検索結果一覧表示画面

4. ユーザー登録

ユーザー登録を行って、Username と Password でログインすると、目次アラートや検索の保存、記事のお気に入り登録などの個人で利用できる機能が利用できます。登録は、ホーム画面の MY ACCOUNT をクリックします。

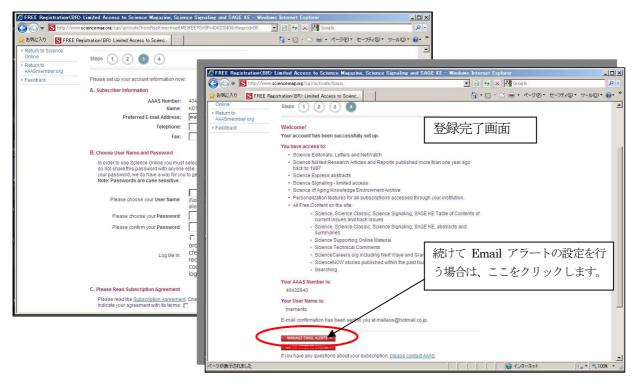
★ユーザー登録でできること

- ・各種 E-mail アラート(目次、引用記事、検索、Science Express 記事、ScienceNOW 記事)
- ・記事を My Folder に保存
- ・検索を My Folder に保存・呼び出し



各項目を記入・選択したら Submit をクリックします。すでに登録があるかをチェックして、類似の登録名があれば、一覧表示します。該当がなければ、「IAM NOT LISTED ABOVE」をクリックすると Step3 に進みます。

Step3 では、A. Subscriber Information、B. Choose User Name and Password、C. Please Read Subscription Agreement の3つについて記入します。User Name と Password は、大文字・小文字の区別をします。既に使われている場合は、記入をやり直す必要があります。



Step4 で登録完了画面となります。同時に登録のメールアドレスに完了通知が送信されています。AAAS No.と User Name が記入してありますので、なくさないように保存しておいてください。

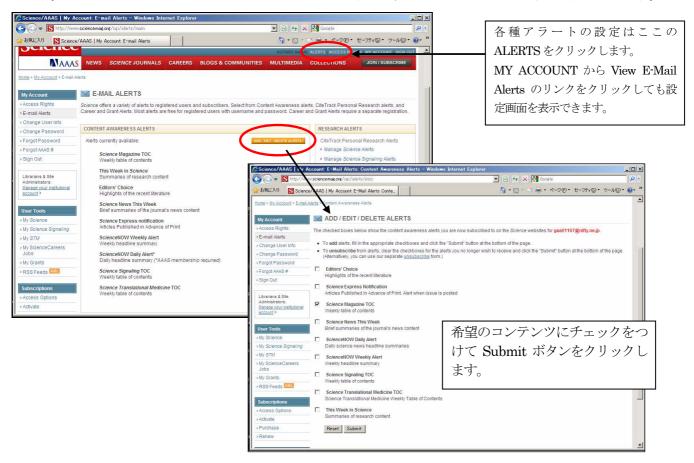
登録完了後は、SIGN IN のリンク(どのページにも表示)をクリックして、User Name と Password でログインできます。

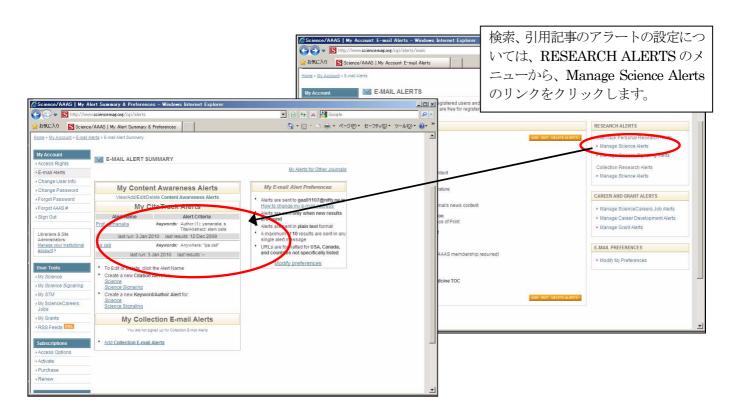


ログインすると、ユーザーの表示名が GUEST から個人の名前になります。

★E-mail アラートの設定

User Name とパスワードでログインした状態で、ALERTS をクリックすると、E-mail アラートの設定ページになります。ADD/EDIT/DELETE ALERTS ボタンをクリックすると、コンテンツアラートの設定画面になります。

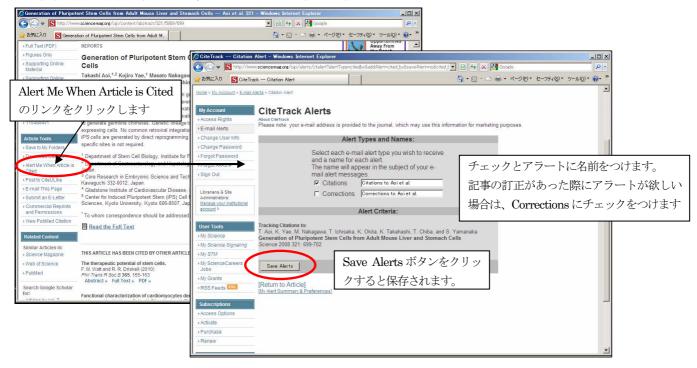




★Cite Track Alert

Citation Alert を設定すると、その記事が他の記事に引用された場合にメールで知らせてくれます。2つの方法で設定できます。

1) 記事表示画面(Abstract、HTML Full Text)から設定



2) My Account の E-,mail アラート画面から設定 User Name と Password でログインして、ALERTS メニューから RESEARCH ALERTS メニューの Manage Science Alerts をクリックします

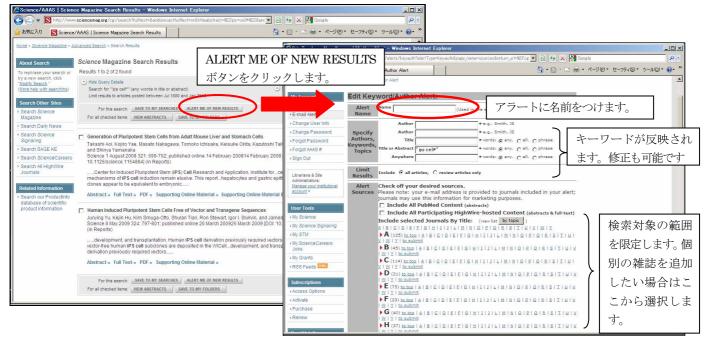


★Search Alert

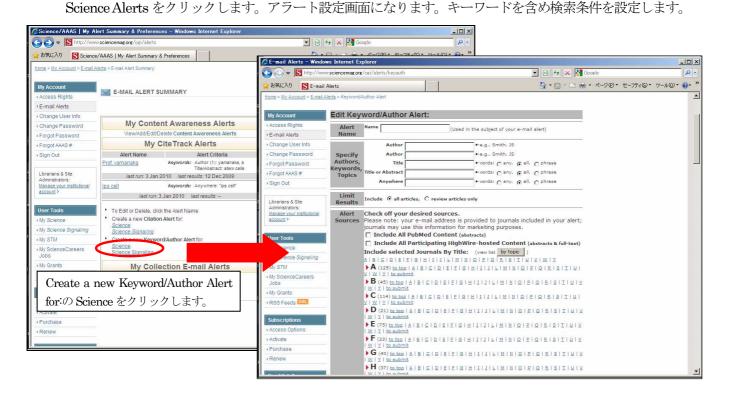
検索のアラートの設定ができます。検索結果表示画面の右に Save Search があります。検索に名前をつけ、アラートの設定を行って Save で保存します。2つの方法でアラートの設定ができます。

1) 検索結果表示から設定

検索を実行して、検索結果一覧を表示します。 ALERT ME OF NEW RESULTS をクリックするとアラート設定画面になります。アラートに名前をつけて、条件を設定したら画面下の「Save Alert」ボタンで保存します。



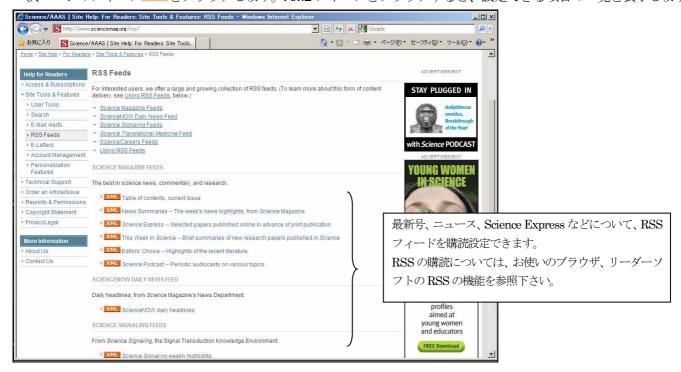
2) My Account の E-,mail アラート画面から設定 User Name と Password でログインして、ALERTS メニューから RESEARCH ALERTS メニューの Manage

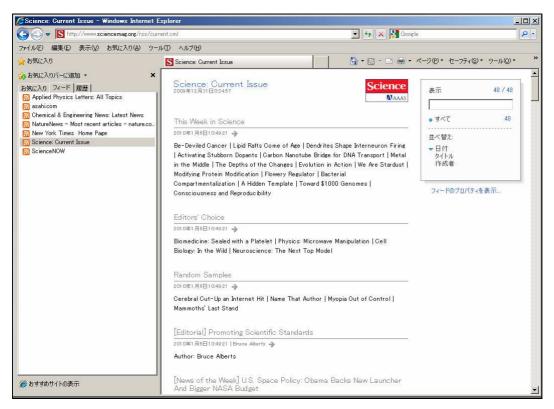


5. RSS Feeds

RSS Feeds は、専用のリーダーソフトもしくは対応のブラウザ(IE7以上、Firefox、Opera、Safari など)に登録すると、目次や検索を自動的に更新してみることができます。専用のリーダーソフトによっては、Web サイトから自動的に RSS のコンテンツを識別するものもあります。

RSS を設定するには、Science ホーム画面の各セクションにあるアイコンをクリックするか、Current Issue の目次ページのアイコン Me をクリックします。XML アイコンをクリックすると、設定できる項目の一覧を表示します。





Internet Explorer 8 の設定画面